

2019年2月14日

ジャイロプレス工法®による初の建築の基礎杭施工 ~高知県香南市に建設する自社新工場で採用~

株式会社技研製作所(本社:高知市、代表取締役社長:北村精男)は、高知県香南市にある 赤岡テストフィールド内に、当社の「ジャイロプレス工法 | を用いた基礎杭による新工場 「高知第三工場」を建設します。建築物の基礎杭を「ジャイロプレス工法」で施工するのは 本案件が初となります。

「ジャイロプレス工法」は先端にビットと呼ばれる切削爪の付いた鋼管杭を地上から直接 回転圧入するため排土がなく、シンプルな工程で精度の高い施工が行えます。これまで土木 分野では堤防の補強工事等で鋼管杭による連続壁の構築や、杭径の 2.5 倍程度の一定間隔を 空ける飛び杭施工で採用されてきました。

今回、当社の「サイレントパイラーF401-G1200」と、地上を単独で移動しながら回転 圧入できるアタッチメントを用いることで、新工場の基礎杭となる単独杭の施工を行いま す。「ジャイロプレス工法」では、圧入管理システムによって圧入状況を自動で計測・記録 することが可能であり、施工と並行しながら杭 1 本 1 本の支持力を科学的に実証できる 点も基礎杭の施工方法として大きなメリットとなります。

新工場は、既存の高知本社工場の約 1.4 倍の面積(3,516m²)を有し、完成後は当社の 国内最大の丁場となります。吊上荷重 30t、揚程 10m の天井クレーンを 2 基配備し、従 来機を上回る大型製品の開発・試作・検証に対応できます。また、敷地内に隣接する実証 場で新規開発した機械の実証試験を行い、その結果を開発部門に迅速にフィードバックす ることで、開発スピードおよび製品品質の向上を図ります。

当社ではこの新工場を新規開発の拠点とするとともに、本案件を「ジャイロプレス工法」 による建築物の基礎杭施工のモデルケースとして、土木で培ってきた技術の建築分野への応 用展開に繋げてまいります。



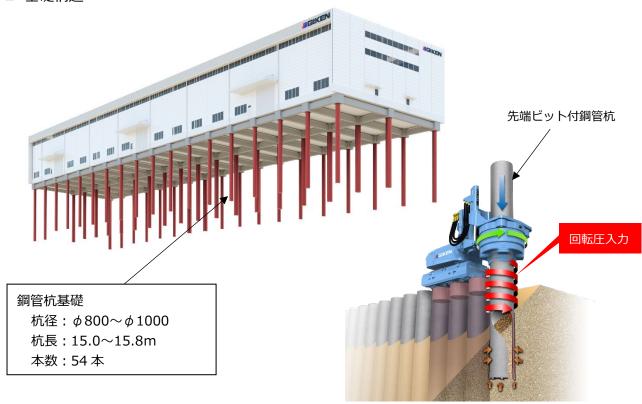
新設する高知第三工場







■ 基礎構造



「ジャイロプレス工法」イメージ図

■ 施設概要

施設名: 高知第三工場

〒781-5310 高知県香南市赤岡町字大東 2246 番 3 所在地:

株式会社技研製作所 赤岡テストフィールド内

建物概要: 建築面積 3,516m² (事務所含む)

投資規模: 約7億5千万円(建物、設備含む)

建設スケジュール: 着工 2019年2月

> 竣工予定 2019年12月

※「ジャイロプレス工法」は株式会社技研製作所と新日鐵住金株式会社の日本国内における登録商標です。

お問い合わせ先

株式会社 技研製作所 総務部 情報企画課

TEL: 088-846-6783 (平日 8:00~17:00) E-mail: info_plan@giken.com 【東京本社】東京都江東区有明 1 丁目 3 番 28 号 【高知本社】高知県高知市布師田 3948 番地 1

以上



